山形県「未来に伝える山形の宝」事業

うづぐすえ

= うつくしい

第１４号
令和６年 ３月
発行：東北文教大学 地域連携ボランティアセンター

東北文教大学・南山形地区創生プロジェクト委員会

＜2023年度実践報告＞

東北文教大学・南山形地区創生プロジェクト

東北文教大学・南山形地区創生プロジェクトとは、南山形に根付く文化財（文化資源）を積極活用した地域振興策として、大学と南山形地区がタッグを組み、新しいかたちの地域連携を目指すことを目的として立ち上げられたプロジェクトです。本学の学生・教職員および地域のプロジェクト委員・協力委員と共に、具体的に５つの実践プランに分かれて活動しております。本プロジェクトは、2016年度から本格的に始動し、2023年度で８年が経ちました。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止していたバスツアーや講座も実施することができました。

実践プラン１　「２万年の歩みを刻む南山形をしる・楽しむ」活動

南山形周遊バスツアー再開しました！

2023年10月14日（土）、野外ミュージアム南山形周遊バスツアーを実施しました。今回は、円龍寺、須川の埋没林、甲箭神社、津金沢の大杉、オサヤジ・愛染神社、みはらしの丘のコースを周遊しました。本プロジェクト委員の横沢さん、三宅さんが講師としてガイドしてくださり、15名の方にご参加いただきました。

円龍寺では普段中には入れませんが、今回は特別に見学させていただき、大変貴重な機会となりました。また、円龍寺の七不思議である「おかぐら石」を見学したり、継ぎ目のない「箱枕」の実物もご披露いただき、皆さま関心を寄せて見学をされていました。

昼食時には、お弁当を食べながら実践プラン３で作成したDVD鑑賞も行い、歴史・文化の理解をさらに深めました。今回の参加者のほとんどは、南山形地区にお住いの方々でしたが、初めて見るものや知ることも多く、地域の理解がさらに深まったようでした。また今後も老若男女問わず多くの方々にご参加いただけると嬉しいです。

須川の埋没林

みはらしの丘旧羽州街道

昼食時DVD鑑賞

実践プラン２　「南山形地区ガイドマップ」作成

第3版「自然・歴史まるぐマップ」完成しました！

今回の改訂では、裏面マップとグルメ情報を整理しました。遊戯施設やカフェの新店舗もいくつか増えましたので、ぜひお気に入りのお店を見つけにいってみて下さい！マップのデジタル版は大学HPで閲覧可能です。紙媒体はコミュニティセンター他、店舗にも置いてありますので、ぜひお手に取ってご覧ください。

実践プラン４　南山形地区再発見の「講座」開設

＜第１回講座＞
DVD完成上映会 「南山形の埋もれる氷河の森 氷河期の埋没林」
9月16日（土）南山形コミュニティセンター

　本プロジェクトの実践プラン3により制作され、令和５年３月に完成したDVDの上映会を行いました。
　DVDは、2003年に山形大学の櫻井敬久教授によって谷柏の須川で埋没林が発見されて以来、後世に残そうとする南山形地域の取組をドローン映像と関係者のインタビュー等をもとに構成したもので、再生時間27分間、ナレーションは東北文教大学人間科学部の学生が担当しています。
　本上映会には南山形地域の方々を含め山形県内各地から49名の皆様からお越しいただき、上映後は埋没林の発掘・保存に関係された方や南山形地域の方々から、この取組にまつわるエピソードが披露されました。氷河期からの２万７千年前の地域資源、歴史遺産、学術的資料をより多くの人に知って欲しいとの感想が多く述べられ、盛会裏に終了しました。

＜第２回講座＞
講演 「山形のまちとイザベラ・バード」 〔講師：渋谷光夫　〕
11月25日（土）南山形コミュニティセンター

　本学の客員教授も勤められた渋谷光夫氏を講師に、「山形のまちとイザベラ・バード」の講演を行いました。
　1878年、東日本と北海道、関西等を旅し、後に「日本奥地紀行」を著した英国人旅行家のイザベラ・バードが山形を訪れた当時の足跡をたどった内容となりました。
　講座では、イザベラ・バードは当時の山形について、「怠け者の畑はない」「娘たちの優しさおもてなし」「休養地にふさわしい」「文明開化最先端のまち」「ロマンチックなまち」と記していることが紹介されました。60名を超える参加者からは、「145 年の時空を超えて山形県内には明治の原風景や美しい自然景観、文化遺産が残されており、この豊富な山形の宝を次世代に伝えていきたい」との感想が寄せられました。

実践プラン５　「谷柏田植踊」の復活・継承運動

学生サークル「舞」は結成されてから令和5年度で８年目にあたります。サークル加入者は、下記のとおりこれまでで最高の21名が所属することとなりました。部員数も多くなったことから、普段はパート練習を基本に小単位で行う工夫をして、公演が近づけば保存会の方々との合同練習にのぞみました。学生は一方では芋煮会や懇親会、「舞」Tシャツづくりなど、仲間として絆を深め合うことに努めました。またお囃子を中心とする保存会の方々との連携プレーは、これまで同様にご協力・ご支援をいただきながらスムーズに行うことができました。

■公演活動

○８月５日（土）　谷柏地区「夏祭り」 下谷柏公民館屋外広場
○10月8日（日）　「東北文教祭」大学中庭芝生
○10月22日（日）　「南山形地区文化祭」南山形コミュニティセンター
○11月4日（土）　児童遊戯施設「コパル文化祭」コパル屋内広場
○11月18日（土）　山形市民俗芸能連合保存会「山形市民俗芸能公演発表会」
西山形コミュニティセンター

■東北文教大学民俗芸能サークル「舞」　所属学生 21人　部長 小林勇輝、 副部長 小嶋百咲

1．阿部玖未 （あべくみ）　人間関係学科 3年
2．伊藤涼々夏（いとうりりか）
3．岡﨑琴美 （おかざきことみ）
4．小坂真輝 （こさかまさき）
5．小嶋百咲 （こじまひさき）
6．小林勇輝 （こばやしゆうき）
7．佐藤愛稀 （さとういつき）
8．菅江愛里菜（すがえありな）
9．髙木穂栞 （たかきほのか）
10. 粕谷南菜 （かすやなな）　子ども教育学科 3年
11. 髙野永真 （たかのえいしん）
12. 髙橋七海 （たかはしななみ）
13. 阿部莉央那（あべりおな）　人間関係学科 2年
14. 小川穂乃華（おがわほのか）
15. 森谷彩加 （もりやあやか）
16. 吉田士道 (よしだしどう)
17. 井上花玲 （いのうえかれん）　人間関係学科 1年
18. 吉田朱那 （よしだあやな）
19. 伊藤 樹 （いとうたつき）
20. 土田静宮 （つちだしずく）
21. 上野裕太 （うえのゆうた）　現代福祉学科 1年
＜顧問：菊地和博・津坂貢政・鈴木 純＞

東北文教祭

南山形地区文化祭

コパル文化祭

■谷柏田植踊保存会(地域在住者) 18人 会長 枝松昭雄

[順不同]
1.唄:伊藤哲雄・石井慶市・丹野裕志・高瀬勲・金沢英雄・吉田重夫・半田利男
2.笛:情野卯工門
3.口上:横沢正巳
4.寄せ太鼓:東海林明美・中村京子・渡辺千矢子・渡辺正江・横沢章子、北条幸子・東海林久美
5.アドバイザー：伊藤香織

今回も「うづぐすぇ」第14号をご覧いただきありがとうございました。お問合せの際は右の大学事務局までご連絡下さい。また、本プロジェクトのHPもありますので、PCやスマートフォンからも閲覧することができます。本学HPからもリンク可能です。 ＜URL ： http://uzugusue.netj.jp/ ＞

●事務局連絡先
〒990-2316　山形県山形市片谷地515
東北文教大学・南山形地区創生プロジェクト委員会
東北文教大学「未来に伝える山形の宝」事務局
TEL：023-688-2298